

KITAKYUSHU  
SYMPHONY  
ORCHESTRA



北九州交響楽団  
2026  
サマーコンサート

指揮 池田 開渡

PROGRAM

第1部 ヨーロッパ音楽紀行

■ グリンカ

歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲

■ ビゼー

歌劇「カルメン」組曲より闘牛士の歌

■ エルガー

エニグマ変奏曲よりニムロッド

■ ワーグナー

歌劇「ローエングリン」

第3幕への前奏曲

ほか

第2部 北九響とともに

■ L. アンダーソン

ブルータンゴ タイプライター

■ ドヴォルザーク

交響曲 第9番「新世界より」終楽章

ほか

2026 7.26 

14:00 開場 15:00 開演

北九州芸術劇場

大ホール リバーウォーク北九州6F

一般 1300円 [当日 1500円]

学生 800円 [当日 1000円] 小学生以上

◎前売券が完売した際は当日券を販売しない場合があります

◎小さなお子様のご鑑賞は他のお客様のご迷惑にならないようお願いいたします  
親子室も用意していますのでご利用ください

●チケットは市内各プレイガイドで発売  
ローソンチケット [Lコード 82484]  
北九州芸術劇場 小倉井筒屋 松田楽器  
d<sup>3</sup> Gallery

主催 ●北九州交響楽団 TNCテレビ西日本

共催 ●北九州市

後援 ●北九州交響楽団後援会

[公財]北九州市芸術文化振興財団  
北九州音楽協会



第134回定期演奏会 2025.11.2 北九州芸術劇場大ホール 指揮：篠崎 史紀

## 北九州交響楽団 2026サマーコンサート

指揮：池田 開渡

Conduct : IKEDA Kaito

### PROGRAM

第1部 ヨーロッパ音楽紀行

■ グリンカ

歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲

■ ビゼー

歌劇「カルメン」組曲より闘牛士の歌

■ エルガー

エニグマ変奏曲よりニムロッド

■ ワーグナー

歌劇「ローエングリン」第3幕への前奏曲

■ グリーク

組曲「ホルベアの時代」より前奏曲

■ マスカーニ

歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」間奏曲

■ オッフェンバック

歌劇「地獄のオルフェ」よりカンカン

■ J.シュトラウス

ワルツ「美しく青きドナウ」

第2部 北九響とともに

「指揮者に挑戦」

■ L.アンダーソン

ブルータンゴ タイプライター

■ A.ロイド・ウェバー

ミュージカル「キャッツ」よりメモリー

■ ビゼー

歌劇「カルメン」組曲より闘牛士

■ ドヴォルザーク

交響曲第9番「新世界より」終楽章

今回北九響に指揮者として初登場の池田開渡氏。北九響OB、中学生時代にヴァイオリンパートに在籍していました。その後、関東を拠点に指揮者としても精力的に活動を展開しています。

第1部はヨーロッパ各国の親しみのある作品、第2部では、公募で指揮者に挑戦の企画。いずれもよく知られた名曲の数々をぜひ会場でおたのしみください。

1992年、北九州市生まれ。東京音楽大学付属高校を経て同大学卒業。2003年オストヴェスト音楽祭（オーストリア）参加。ディプロマ取得。ウィーンでの修了演奏会に出演。第57回、61回全日本学生音楽コンクール全国大会入選。第5回大阪国際音楽コンクール、エスポワール賞受賞。第45回北九州芸術祭クラシックコンサートにて、グランプリ、福岡県知事賞受賞。2009年～2014年、バイエルン州立青少年オーケストラ（ドイツ）にヴィオラ首席として招聘され冬季演奏旅行に参加。マリス・ヤンソンス、ジョナサン・ノット、クリスチャン・ヴァスケス、ハンナ・チャンの各氏と、バイエルン州各地で共演。ソリストとしてこれまでに九州交響楽団、湧き上がる音楽祭祝祭管弦楽団、Ensemble Buono!、などと共演。ヴァイオリンを景山誠治、木野雅之両氏に師事。



©Shigeto Imura

指揮 池田 開渡

2016年、ピトレ弦楽奏団1stアルバムCD「陽だまりの公園」をリリース。同年7月には、福岡ドームにてソフトバンクホークスの公式戦で国歌を演奏。

指揮を佐藤宏充、時任康文両氏に師事。コンサートをはじめ、小学校での芸術鑑賞教室やレコーディングなどでオーケストラを指揮。2017年には「おーけすとら・ぴとれ座」を結成し、クラシックファンの裾野を広げるべく精力的に活動し、定期公演をはじめと多くの依頼公演にも出演。影絵劇団の「劇団かかし座」とは、「オズの魔法使い」で全国各地にて共演した。2021年2月、西下航平作曲の新作オペラ「幕臣・渋沢平九郎」の初演を指揮、公演の様子はNHKニュースでも取り上げられた。以降2回の再演も指揮し、いずれも好評を博した。2024年3月、「交響詩ガンダム」の演奏会初演を指揮し、ぴとれ座と共に成功を収めた。同年10月6日「宇宙戦艦ヤマト」の放送開始50周年に際し、「交響組曲宇宙戦艦ヤマト」の全曲初演を指揮する。オーケストラ公演にとどまらず、バレエ団や合唱団との共演も多く、これまでに、豊川美恵子エコーールドバレエ、志村バレエスタジオ、伊豆新世紀合唱団などの団体と共演。東京都板橋区の「ゆりの木団地」では、2013年より毎年8月の夏祭りにて野外オーケストラと地元住民による合唱団での演奏を企画し続けており、テレビ東京の「アド街ック天国」でも紹介された。

2025年、弦楽器専門誌「サラサテ」6月号の表紙およびクローズアップアーティスト。福岡クラシック音楽祭では、オープニングファンファーレの指揮者を務める。

現在、シェルム弦楽四重奏団、ピトレ弦楽奏団メンバー。おーけすとら・ぴとれ座座長。インドネシア国立芸術院パダンパンジャン校客員教授。上野の森交響楽団ミュージックアドバイザー。

2005年～2008年 北九州交響楽団第2ヴァイオリンに在籍。

- お問合せ 北九州交響楽団事務局  
093-533-1313 d<sup>3</sup>Gallery ディーキューブギャラリー内
- 北九州交響楽団ホームページ <http://kita-q-orche.main.jp/>  
最新情報はこちらでご確認ください▶

